

<シンポジウムのご案内>

**松山市選挙管理委員会と若者の「選挙コンシェルジュ」の取り組み
～ 主権者教育の可能性を探る ～**

札幌学院大学では、7月18日（水）にシンポジウムを開催します。「松山市選挙管理委員会と若者の『選挙コンシェルジュ』の取り組み ～主権者教育の可能性を探る～」と題し、第1部では、大隅哲平氏（松山市選挙管理委員会）と宇根綾乃さん（愛媛大学3年生で選挙コンシェルジュのメンバー）をお招きし基調講演を、第2部ではパネルディスカッションを実施いたします。予約不要・入場無料、どなたでもご参加いただけます。

**松山市選挙管理委員会と若者の「選挙コンシェルジュ」の取り組み
～ 主権者教育の可能性を探る ～**

■開催日時：2018年7月18日（水）

13時30分～16時30分

■開催場所：札幌学院大学 G館1階SGUホール

■開催内容：

第1部 基調講演（13時30分～）

大隅哲平氏（愛媛県松山市選挙管理委員会）

宇根綾乃さん（愛媛大学理学部3年生。選挙コンシェルジュ・メンバー）

第2部 パネルディスカッション（15時～16時30分）

堂徳将人教授（北海道商科大学教授、総務省主権者教育アドバイザー）

森弘樹氏（北海道選挙管理委員会事務局長）

金内隆浩氏（江別市選挙管理委員会事務局長）

大隅哲平氏（松山市選挙管理委員会）

宇根綾乃さん（愛媛大学理学部3年生）

司会 清水敏行（札幌学院大学教授）

■その他：予約不要・入場無料（途中入退場自由）

どなたでもご参加いただけます

■問合せ先：札幌学院大学法学部

担当：清水敏行、岡田久美子 011-386-8111（代表）



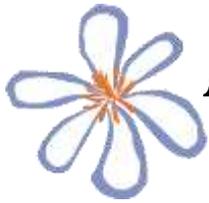
※この資料は、北海道庁教育記者クラブ、江別市政記者クラブに配布しています。

【問い合わせ・取材のお申し込み】

〒069-8555 北海道江別市文京台11番地 札幌学院大学広報入試課広報係

代表 011-386-8111（内線 3518）平日 9:00～17:00 土曜 9:00～12:00

URL <http://www.sgu.ac.jp/> E-Mail: kouhou@ims.sgu.ac.jp



Press Release

2018/7/9

札幌学院大学
Sapporo Gakuin University

【背景】

2015年に公職選挙法が改正され、満18歳に選挙権の行使年齢が引き下げられました。それに伴い、高校等において、主権者教育に取り組むことが求められるようになりました。2016年には参議院通常選挙があり、2017年には衆議院総選挙があり、高校生・大学生を含む18歳、19歳の若者たちが選挙権を行使することになりました。

高校で行われた主権者教育は、二つの国政選挙を迎える中で、特に高校生たちの有権者としての意識喚起を行ってきました。

本学では、上記の二つの選挙において、法学部生を中心に学内に期日前投票の投票所を設置し、選挙前の呼びかけ等準備から当日の運営まで実施してきました。



【目的・趣旨】

今後、主権者教育を発展させるために、大学、高校、自治体は何ができるのか、考える機会として本シンポジウムを開催します。

期日前投票での若者（大学生、高校生、専門学校生など）の選挙キャンペーンに先進的に取り組んできた愛媛県の松山市選挙管理委員会の大隅哲平氏と、選挙コンシェルジュとして活動してきた宇根綾乃さん（愛媛大学理学部3回生）を講師としてお招きし、基調講演を実施します。



松山市の選挙コンシェルジュとは

松山市の選挙管理委員会職員の大隅哲平氏が、2013年の参議院選挙の際、選挙コンシェルジュを立ち上げた。松山大学、愛媛大学に期日前投票所を設けるとともに、学生や高校生たちが選挙広報に活躍し、選挙権のある高校生や大学生の投票率を引き上げることに成功。期日前投票の広報活動だけではなく、小中高での模擬選挙など主権者教育にも取り組んでいる。選挙コンシェルジュの取り組みは、2017年には「明るい選挙推進優良活動表彰」を受賞し、2016年には「第24回参院選に係る総務大臣表彰」を受賞している。全国の先駆的な取り組みであり注目されている。

※この資料は、北海道庁教育記者クラブ、江別市政記者クラブに配布しています。

【問合わせ・取材のお申し込み】

〒069-8555 北海道江別市文京台11番地 札幌学院大学広報入試課広報係

代表 011-386-8111（内線 3518）平日 9:00～17:00 土曜 9:00～12:00

URL <http://www.sgu.ac.jp/> E-Mail: kouhou@ims.sgu.ac.jp